

合格者の皆さんへ

学長 焼廣 益秀

皆さん、コロナ禍により、いろいろご苦労されている中での本学への合格、本当におめでとうございます。

<コロナ禍での授業の様子>

本学では2学期制をとっており、前期と後期に分かれています。後期授業は9月末から始まっていますが、現在、全学的には約半数の授業科目が対面授業となっています。新型コロナウイルス感染症拡大の状況にもよりますが、みなさんが入学される来年4月以降は、特に新入生にはできるだけ対面授業を行っていきたいと考えています。ただ、本学では、対面かオンラインか、と対立的に考えるのではなく、どのように融合していくかをテーマとしています。

<「知りたい」という欲を刺激したい>

人は誰しも欲求を持っています。そのような欲求の一つに「知識欲」というものがあります。「成長欲」に分類されることもあります。ですので、本来「学ぶ」ことは、楽しく気持ちいいことはずです。ところが、多くの学習者が苦しいと感じていますし、教育者の側にも苦しいのが当たり前という意識の人もおられます。本学でも、「楽しく学ぶ」にはどうすればいいか、に対する回答は持ってはいませんが、皆さんの「知識欲」「成長欲」をどうすれば刺激して、「楽しく学ぶ」ことができるか、を常に考えています。

<交流と連携>

本学を経営する学校法人常翔学園の「建学の精神」はひとことでは「専門職業人の育成」です。つまり、「実践できる人を育成」することです。例えば、本学は、学生さんの社会貢献活動や地域連携活動など地域の方との「交流と連携」を奨励していますが、これは学生さんに、学んだことを実践の場で活かし身につけてもらいたい、実践の場から気づくことを学びにつなげてもらいたい、という思いからです。

本学では、2018年に開学20周年を迎えましたが、その記念事業として、建物の新築やグラウンド整備など、大規模なキャンパス整備を行いました。この際のキーワードも「交流と連携」です。もちろん、授業においても実習科目を多く設置したり、「専門職連携教育」を推進したりと、「交流と連携」を重視しています。ところで、「交流と連携」も「関係欲」とも言われる欲求の一つです。本学では、このような「関係欲」も刺激することで、皆さんの「知識欲」「成長欲」、そして「やる気」につなげていきたいとも考えています。ちなみに、人との交流が「しあわせ」「健康」の重要な因子であることもわかっています。

<学び続けてください>

皆さんは、進路先が決まったからといって、高校での勉強をおろそかにはしないでください。学んだことは、急速に変化する社会のなか、長い人生のどこかのタイミングで、皆さんの生活を豊かにし、選択に幅を与えます。また、「先生に良く思ってもらいたい」「大学に入学してから少しでも楽しみたい」「やれと言われたから」、どんな動機でも構いませんので、本学から紹介する「入学前教育」にも、取り組んでほしいと思います。ただ、どうせ「入学前教育」に取り組むのであれば、「ついでにあれも勉強しておくか」など、主体的に取り組む意識を持ってもらいたいと思います。それが、皆さんの「知識欲」「成長欲」を刺激し、さらなる「やる気」にもつながっていくと思います。

<終わりに>

新型コロナウイルスの感染が拡大しており、重症者の方や亡くなる方も増加しております。皆さんも、しっかりと感染予防に向けた行動をとり、一日も早く収束させていきましょう。

教職員一同、皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。



【全天候型陸上競技場を背景に写真を撮りました📷】



【2020年度新築のアクティブウェルネスセンター🏈
(東広島キャンパス)】



【ローズガーデンは「みんな」が集い、憩い、交流できる
やすらぎの空間です🌷(呉キャンパス)】